

田んぼで育て、お弁当で届ける。 このまちの味。

吉野農園直売所 店長 吉野幸治 Yoshino Koji



筑西市で農業とお弁当販売を両立させる吉野さん。朝は店で弁当を仕込み、昼過ぎには田んぼへ向かいます。弁当に使うお米は、もちろん自分で育てたもの。

「どんなにおかずがよくても、お米がおいしくないと、ぜんぶの味が落ちるんです」。かつて東京の一流ホテルで和食や懐石を学んだ元料理人の言葉には、こだわりのにじみ出ています。

2011年の震災をきっかけに筑西市へ戻り、実家の加工場を改装してカフェを始めました。しかしコロナ禍と父の体調不良が重なり、いまは農業と弁当販売の二本立ての生活に。「このまちは、農業が近いんですよ」。多くの家庭が田畑と関わりながら暮らす筑西市。田んぼで育った米がキッチンで炊き上がり、ここで採れた野菜を使った惣菜をつくり、ひとつの弁当になる。その素朴な循環の中に、このまちらしい豊かさが生まれています。

■ 吉野さんのおすそわけは、
農業やお弁当販売を始めたい人にアドバイスすることです。
連絡先は、メール:yoshino82575781@gmail.com